

神奈川県看護協会の理念『三つの精神』

神奈川県看護協会は、看護の資格を有する者が任意に加入し、看護の場における量的、質的な環境づくりを支援する看護職能団体であるとともに、公衆衛生の向上と県民の健康保持、増進に寄与することを目的として活動する公益社団法人です。

いのち
生命
Life

じりつ
自律
Autonomy

じょうねつ
情熱
Passion

生命

誕生から終焉まで、尊厳を守り、真摯に命と向き合う精神

自律

自己の規範を確立し、誠実に行動する精神

情熱

何事も熱意をもって取り組み、成し遂げようとする精神

神奈川県看護協会 教育・研修の指針

神奈川県看護協会は変化する保健・医療・福祉のニーズに柔軟に対応し、質の高い看護サービスを提供するために看護職者のキャリア開発や自律、一貫した生涯学習の支援をめざします。

研修一覧の構成

研修企画の基本的な考え方として、神奈川県看護協会の理念、教育・研修の指針を核としています。また、2023年6月に日本看護協会(以下JNA)が策定した「看護職の生涯学習ガイドライン」に基づき、生涯学習の支援に取り組みます。本ガイドラインでは、これまで活用されていた「看護師のクリニカルラダー(JNAラダー)」の4つの能力(ニーズをとらえる力、ケアする力、協働する力、意思決定を支える力)を拡張した新たな「看護実践能力」が策定されました。拡張された能力として【専門的・倫理的・法的な実践能力】【臨床実践能力】【リーダーシップとマネジメント能力】【専門性の開発能力】があります。また、習熟段階(ラダー)には“新人”が設置されました。学びを進めるときには、いまの自分の看護実践能力がどの段階にあるのかを客観的に評価して、次の段階に向けて学ぶことが効果的です。

看護職として活躍するために必要な能力や学びの内容、習熟段階を確認し、ぜひ、当協会の研修事業を生涯学習にお役立てください。

看護実践能力を詳しく知りたい方は、こちらをご参照ください
生涯学習支援 | 看護職の皆さまへ | 公益社団法人日本看護協会 (nurse.or.jp)



就業の有無を問わず、看護職一人ひとりの「まなび」をサポートする
発行:日本看護協会



看護実践能力		看護実践能力習熟段階					
能力	能力の構成要素	能力および構成要素の定義	新人	I	II	III	IV
			必要に応じ助言を得て実践する	標準的な実践を自立して行う	個別の状況に応じた判断と実践を行う	幅広い視野で予測的に判断し実践を行い、ロールモデルとなる	より複雑な状況において創造的な実践を行い、組織や分野を超えて参画する
専門的・倫理的・法的な実践能力	自らの判断や行動に責任を持ち、倫理的・法的規範に基づき看護を実践する能力。		倫理的・法的規範に基づき実践する	個別の状況において、倫理的・法的判断に基づく実践を行い、規範からの逸脱に気づき表明する	倫理的・法的判断に基づき認識した課題や潜在リスクの解決に向け行動しロールモデルを示す	より複雑な状況において倫理的・法的判断に基づき行動し、倫理的かつ法律を遵守した実践のための体制整備に組織や分野を超えて参画する	
	アカウントビリティ ^{*1} (責務に基づく実践)	看護師としての責務と職業倫理に基づき、自らの判断や行為、行ったことの結果に責任を負い、自身の役割や能力に応じた看護実践を行う。					
	倫理実践	看護師として倫理的に意思決定、行動し、人々の生命や権利、多様性、プライバシー等を尊重し看護実践を行う。					
	法的実践	看護師として法令遵守が定められている行動は何かを認識し、法令やガイドライン、所属組織等の規範に基づき看護実践を行う。					
臨床実践能力	個別性に応じた適切な看護を実践し、状況に応じて判断し行動する能力。		基本的な看護手順に従い、必要に応じ助言を得て看護を実践する	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する
	ニーズをとらえる力	体系的な情報収集とアセスメント(整理・分析・解釈・統合)を行い、看護問題の優先順位を判断し、記録共有する。					
	ケアする力	ケアの受け手とのパートナーシップ ^{*2} のもと、それぞれの状況に合わせた看護計画を立案・実施・評価し、実施した看護への対応を行う。					
	意思決定を支える力	ケアの受け手や関係者との信頼関係と対話、正確かつ一貫した情報提供のもと、ケアの受け手がその人らしく生きるための意思決定を支援する。					
リーダーシップとマネジメント能力	組織の一員として看護・医療の提供を効率的・効果的に行うために、状況や役割に応じたリーダーシップを発揮しマネジメントを行う能力。		基本的な業務手順に従い、必要に応じ助言を得て実践する	業務手順や組織における標準的な計画に基づき自立して実践する	個別的かつ一時的な状況における判断と実践を行う	組織における安全かつ効率的・安定的な実践のための体制整備に主体的に参画し、同僚を支援する	安全で効率的・安定的な実践を常に提供できるよう、組織や職種を超えた調整や教育に主体的に参画する
	業務の委譲/移譲と管理監督	法的権限や役割等に応じて、看護チーム(看護師・准看護師・看護補助者)における業務委譲および他職種への業務移譲と、業務遂行の管理・監督を適切に行う。					
	安全な環境の整備	安全な看護・医療提供環境の維持・実現のため、リスクの評価や適切なマネジメント方法の検討を行い、医療安全、感染予防、災害対応等を行う。					
	組織の一員としての役割発揮	組織(チーム等)の中で、業務改善やチームワーク向上のために行動し、担当業務の優先度を考え、時間等の適切な管理のもと実施する。					
専門性の開発能力	看護師としての資質・能力を向上し、適切かつ質の高い看護実践を通じて、看護の価値を人々や社会に提供し貢献する能力。		専門職としての自身の質の向上を図る	自身の質の向上を継続するとともに、組織の看護の質向上や組織の新人・学生の指導に関わる	幅広い視野と予測に基づき自身と組織の質を更に向上するとともに看護の専門職組織の活動に関わる	未来を志向し、看護の専門職として、組織や看護・医療を超えて社会の変革・創造や人材の能力開発に貢献する	
	看護の専門性の強化と社会貢献	看護の専門職として、制度・政策の提言や看護学の発展等の看護の効率・効果を高める活動に、専門組織を通じて関わり社会に貢献する。					
	看護実践の質の改善	看護の成果を可視化、分析することで、自身や組織の看護の改善プロセスに関わるとともに、同僚や学生の学習支援・指導に関わる。					
	生涯学習	自身の能力の開発・維持・向上に責任を持ち、生涯にわたり自己研鑽を行い、他の看護師や保健・医療・福祉に関わる多様な人々と共に学び合う。					
自身のウェルビーイング ^{*3} の向上	適切で質の高い看護を実践するため、看護師自身のウェルビーイングを向上する。						

*1…英語表現での「Accountability(アカウントビリティ)」のニュアンスに含まれる「生じた結果とその理由への責任」という広い意味を示すために、日本語訳として多く用いられる「説明責任」ではなく「アカウントビリティ(責務に基づく実践)」と表記した。

*2…「看護職の倫理綱領」では、保健・医療・福祉におけるパートナーシップは、看護職と対象となる人々が、よりよい健康や生活の実現に向かって対等な立場で協力し合う関係の事を示している。

*3…「看護職の倫理綱領」においては、1948年に世界保健機関(WHO)が公表した「世界保健機関憲章」の記述を参考に、ウェルビーイングを身体的、精神的、社会的に良好な状態であることと意識し、使用している。

研修受講料 改定のご案内

2024年度から研修受講料を下記のとおり改定いたします。近年の物価高騰や当協会における健全な財政の維持を踏まえ、会員は改定前の受講料に消費税を加えた会員特別料金、非会員は研修費用相当額に消費税を加えた金額となります。
※研修によって、日数、時間設定、受講料が異なる場合があります

【受講料】	日数	時間	会員(改定前)	非会員(改定前)
	1日	5~6時間程度	4,400円(4,000円)	13,200円(8,000円)
	半日	2~3時間程度	2,200円(2,000円)	6,600円(4,000円)

(税込)



神奈川県看護協会
研修申込サイト



[看護実践能力に関する研修]

日数 1日=6時間 0.5日=3時間

能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	日数	開催月	備考
法的・倫理的・専門的な実践能力	1	I～IV	学びなおしの患者接遇	①看護職に接遇が求められる理由と重要性を理解する ②接遇が原因で起こる医療(看護)現場のクレームと対応のポイントを知る ③看護職の接遇の改善と現場に定着させるための方法を知る	アカウントビリティ	集合	76	1日	11～12月	◇
	2	III～IV	身体拘束をしない看護へのチャレンジ～尊厳と安全のはざままで～	①身体拘束がもたらす弊害について理解できる ②身体拘束をしない看護援助を知る	倫理実践	オンライン	95	1日	11～12月	◇
臨床実践能力	3	新人	《小規模施設に勤務する看護職員研修～新人看護師～》 夜勤が始まる前に準備しておきたい実践スキル～多重課題への対処と医療機器の取り扱い～	①起こりやすい多重課題を理解し、対処のポイントを学ぶ ②医療機器(輸液ポンプ・シリンジポンプ)の構造と機能を理解し、適切な使用方法がわかる	ケアする力	集合	60	1日	7月	
	4	新人～I	フィジカルアセスメントを学ぼう～明日から実践できる気づき・技術とその根拠～	①患者の状態を捉えるためのフィジカルイグザミネーションを再確認する ②看護実践につなげるために必要な観察方法とアセスメント、報告について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	6～8月	◇
	5	新人～I	明日からできる感染防止	感染防止対策を実践するための基礎的知識を学ぶ	ケアする力	オンデマンド	95	0.5日	6～8月	◇
	6	新人～IV	実践シリーズ 検査データ編～今さら聞けない血液データ・画像の見方～	①血液データ、画像所見の基本的な見方が分かる ②血液データ、画像所見を含めた各検査結果から患者状態を結びつける	ニーズをとらえる力	ハイブリッド	95	0.5日	9～10月	◇
	7	新人～IV	実践シリーズ 心電図編～今さら聞けない心電図 見方・読み方・考え方～	心電図のメカニズムを理解し、基本的な心電図変化や異常時の対応がわかる	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	11～12月	◇
	8	I～II	地域包括ケアにつなげる入退院支援～生活者としてその人を見る～	①地域包括ケアシステムにおける入退院支援の必要性や基礎知識・制度を理解する ②それぞれの立場にある看護師が求められる役割を發揮できるように、入退院支援の実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	オンライン	95	1日	6～8月	◇
	9	I～II	事例から学ぼう褥瘡予防とケアの実際～予防編～	褥瘡を発生させないための予防対策を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンライン	95	1日	6～8月	◇
	10	I～II	事例から学ぼう褥瘡予防とケアの実際～治療編～	褥瘡の評価および看護の実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 協働する力	集合	76	1日	2025.1～2月	◇
	11	I～II	「食べる」を支える～摂食嚥下障害看護のエキスパートから学ぶ誤嚥性肺炎の予防と口腔ケア～	①摂食嚥下のプロセスおよび摂食嚥下障害を引き起こす原因・症状を理解する ②誤嚥性肺炎のリスクを減らす口腔ケアと食事介助法を理解する	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	2025.1～2月	◇
	12	I～II	実践に活かす糖尿病の最新知識～糖尿病患者のセルフケア支援～	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な知識を学び、具体的な支援について考える	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンライン	95	1日	2025.1～2月	◇
	13	I～II	トラブルを防ぐストーマケア～漏れない!取れない!困らない!～	①ストーマに関する基礎知識と適切なケアを実践するための根拠を理解する ②ストーマ周囲皮膚のスキンケアとトラブル発生時の対処を学ぶ ③ストーマケア獲得に向けた患者、家族への援助と退院指導および社会福祉制度の知識と活用について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	2025.1～2月	◇
	14	I～II	知っておきたい!訪問看護師のための基礎知識～精神疾患の症状特性と看護～	精神科訪問看護に必要な精神疾患、症状・特性等を理解し、関係性を構築する関わりについて学ぶ	ケアする力	ハイブリッド	50	0.5日	—	
	15	I～III	慢性心不全患者の看護～心不全パナデミックに備える!心リハ・ACPまで～	①心不全の病態を理解し、進展ステージに合わせた看護の実際を学ぶ ②心不全の再発予防の重要性とセルフケアについて理解し、支援のポイントを学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力	集合	76	1日	2025.1～2月	◇
	16	I～III	がん薬物療法を受ける患者の看護～その人らしい生活を支援する～	①がん薬物療法における最新の知識・技術とその実際について理解する ②がん患者および家族を継続的に支える看護について学び、実践に活かす方法を考える	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	6～8月	◇
	17	I～III	看護実践が見える看護記録を目指して～形式監査・質監査～	①看護記録の基本を理解する ②医療・看護の動向に応じた記録のポイントを理解する ③自部署の指導に活かすための監査内容および方法を理解する	ケアする力	集合	76	1日	6～8月	◇
	18	I～IV	《NPO法人日本ACLS協会 共催研修》 AHA PEARSプロバイダーコース ～乳児・小児初期評価～	病院内外での乳児・小児の緊急事態に対する救命処置、救命のための初期評価を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	20	1日	6～8月	◇
	19	I～IV	《NPO法人日本ACLS協会 共催研修》 AHA ハートコード・BLSコース ～一次救命処置～ ①②③④ (①②③④は同一内容です)	心肺停止状態の人を救命救急するために必要な成人・小児・乳児の一次救命処置、気道異物の除去、AEDの使用にかかる知識と技術を習得する	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンデマンド/ 集合	21	1日	①②6～8月 ③④2025.1～2月	◇
	20	I～IV	《NPO法人日本ACLS協会 共催研修》 AHA BLSプロバイダーコース ～一次救命処置～	心肺停止状態の人を救命救急するために必要な成人・小児・乳児の一次救命処置、気道異物の除去、AEDの使用にかかる知識と技術を習得する	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	21	1日	11～12月	◇
	21	I～IV	《NPO法人日本ACLS協会 共催研修》 AHA ACLSプロバイダーコース ～二次救命処置～	心停止にとどまらず、重症不整脈、急性冠症候群、脳卒中の初期治療、および救急時の効果的なチームワークのための知識と技術を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	18	2日	9～10月	◇
	22	II	在宅療養者へのケアI～高齢者の肌状態のアセスメントとスキンケア～	在宅療養でみる高齢者の皮膚状態に応じたスキンケアが提供できるよう皮膚の特性を理解し、適切なスキンケア方法を学ぶ	ケアする力	ハイブリッド	50	0.5日	—	
	23	II	在宅療養者へのケアII～フットケアに自信をつけよう(爪切り演習あり)～	①訪問看護におけるフットケアの意義を理解し、生活支援に役立てる ②在宅療養でみる足や爪のトラブルを知り、適切な足環境を整えることや実際の爪切りの方法を学ぶ	ケアする力	集合	50	0.5日	—	
	24	II	在宅療養者へのケアIII～がん終末期へのアプローチ～	がん終末期にある在宅療養者を全人的に捉えるアプローチや、在宅で共に過ごす家族への支援について学ぶ	ケアする力	ハイブリッド	50	0.5日	11月	
	25	II～III	精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会	算定要件を満たす、精神科訪問看護に関する基本的知識・技術を習得する	ケアする力	ハイブリッド	50	3日	6～7月	
	26	II～III	訪問看護師のための判断力トレーニング	①事例を通してアセスメントに至るまでのプロセスを理解し、自己の状況判断の傾向について再確認する ②訪問看護場面における判断力を磨き、今後の看護実践に役立てる	ニーズをとらえる力	ハイブリッド	50	0.5日	8月	
	27	II～III	訪問看護の緊急対応～臨床推論を活かした普段からの備え～	①訪問看護を利用する療養者・家族へ、安心安全な看護を提供するための臨床推論を学ぶ ②緊急訪問場面における臨床推論の活かし方、トリアージについて理解し、今後の看護実践に役立てる	ニーズをとらえる力	ハイブリッド	50	0.5日	8月	
	28	II～III	外来における在宅療養支援能力向上のための研修①② (①②は同一内容です)	①講義を通じて外来看護を取り巻く現状や国の政策について理解することができる ②所属施設の医療機能や地域の実情等から、地域で切れ目ない在宅療養支援を行う上での、自施設が担うべき役割を理解することができる ③①及び②を踏まえて、演習によって、在宅療養支援における自身の役割や課題に対する認識を深め、実践力の強化につなげることができる	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	オンデマンド/ 集合	76	1日	①6～8月 ②2025.1～2月	◇
	29	II～III	超高齢社会で注目されるフレイル～看護師ができるフレイル予防～	フレイルについて学び、治療や療養によってフレイルのリスクが高まることを理解し、対応を考える	ニーズをとらえる力 ケアする力	オンライン	95	1日	11～12月	◇
	30	II～III	急変の前兆を見逃さない!リーダーナースのためのフィジカルアセスメント	①患者の状態や特性を踏まえたフィジカルアセスメントについて学ぶ ②優先度の高いニーズを判断し、個別的な看護を実践するための視点について学ぶ ③患者の状態を言語化して的確に伝える ④フィジカルアセスメントと合わせて画像・検査データについて学ぶことで、患者の病態を正しく捉えることができる	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	1日	11～12月	◇
	31	II～III	《JNA収録DVD研修》 認知症高齢者の看護実践に必要な知識①② (①②は同一内容です)	①認知症高齢者における国の施策や医療の現状を理解することができる ②入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	オンライン	95	2日	①9～10月 ②11～12月	◇
	32	II～III	高齢者支援と認知症患者の看護①② (①②は同一内容です)	①認知症の最新の知識やケアについて学ぶ ②高齢者の自立支援に向けて高齢者の特性を理解する ③高齢者の倫理的課題と意思決定支援について学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力	集合	76	2日	①11～12月 ②2025.1～2月	◇
	33	II～III	高齢者の人生最終段階における意思決定支援～患者・家族のACP～	①高齢者の身体的、精神的、社会的特徴と現状・課題を理解する ②人生の最終段階を迎えた高齢の本人とその家族におけるACPについて理解する ③多職種で支援する連携の在り方を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力 意思決定を支える力 協働する力	集合	76	2日	9～10月	◇
	34	III	糖尿病患者のフットケア ※「実践に活かす糖尿病の最新知識～糖尿病患者のセルフケア支援～」研修と合わせて計3日間になります	①糖尿病の病態および治療・合併症予防について理解する ②患者理解やセルフケア支援に必要な看護の知識を学び、具体的な支援について考える ③糖尿病足病変の理解を深め、糖尿病患者への指導・フットケアの実際を学ぶ	ニーズをとらえる力 ケアする力	集合	76	3日	2025.1～2月	◇
	35	III～IV	事例を通してスキルを磨き!精神科訪問看護	①難事例をとらえて、複雑な状況における対応や関わりについて学ぶ ②地域のリソースを知り、ネットワークを築ける機会とする	ケアする力	ハイブリッド	50	0.5日	—	

能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	日数	開催月	備考	
リーダーシップとマネジメント能力	36	新人～I	ベッドサイドの安全を守ろう ～人間の行動特性をふまえた安全対策～	①ヒューマンエラーのもととなる人間の行動特性を理解する ②事故発生時の対応を理解する ③KYTを用いて実施可能な再発防止策を考える	安全な環境の整備	集合	76	1日	9～10月	◇	
	37	新人～IV	看護師ができるChatGPT®の活用 ～対話型AIはここまでできる!～	ChatGPT®の概要を知り、活用ヒントを得る	組織の一員としての役割発揮	ハイブリッド	95	0.5日	9～10月	◇	
	38	II～III	感染リンクナースのための感染管理	①リンクナースの役割を理解し、活動するために必要な知識について学ぶ ②部署の感染予防対策に関する課題の明確化や対応方法について学ぶ	安全な環境の整備	集合	76	2日	6～8月	◇	
	39	II～III	チーム運営に必要なリーダーシップ①② (①②は同一内容です)	チームリーダーとして必要なスキルを学び、自己の課題と今後の取り組みを明確にする	組織の一員としての役割発揮	集合	76	1日	①9～10月 ②2025.1～2月	◇	
	40	II～IV	チームで取り組む安全文化 ～インシデントを繰り返さないための分析から取り組みまで～	①安全な組織文化をつくるためのリーダー役割を理解する ②インシデントを繰り返さないための分析方法を理解する ③分析結果から自施設での取り組みの示唆を得る ④暴言・暴力・ハラスメントへの対応と防止策を学ぶ	安全な環境の整備	集合	76	2日	9～10月	◇	
	41	II～III	訪問看護マネジメント研修 I ～みんなでカスタマーハラスメント対策を～	カスタマーハラスメントの対策や取り組み方を知り、働きやすい環境をつくる	安全な環境の整備	ハイブリッド	50	0.5日	6月		
	42	III	訪問看護マネジメント研修 II ～BCPをより実践的なものにするためには～	各事業所で作成したBCPを、より実践的なBCPに改良するための知識や技術を習得する	安全な環境の整備	ハイブリッド	50	0.5日	—		
	43	III	医療安全管理実務者フォローアップ研修	医療安全管理者が実務の中で遭遇する困りごと・課題を共有し、解決に向けての検討を行い、今後に活かす	安全な環境の整備	集合	50	1日	—		
	44	III～IV	災害看護マネジメント研修 ～災害に強い組織づくり～	災害時の防災・減災の取り組みを学び自施設の危機管理体制を強化する	安全な環境の整備	集合	60	1日	6月		
	45	III～IV	主任看護師が取り組む問題解決	①看護管理を実践するために必要な問題解決のプロセスを理解する ②部署における現状や問題を自己の立場から捉え、今後の管理実践への示唆を得る	組織の一員としての役割発揮	集合	76	1日	6～8月	◇	
	46	III～IV	超入門!看護師長のための組織マネジメント	看護師長としての看護管理を実践するために必要な組織マネジメントについて理解する	業務の委譲/移譲と管理監督 組織の一員としての役割発揮	集合	76	1日	9～10月	◇	
	47	III～IV	看護管理者が押さえておくべきハラスメント	①ハラスメントに関する基本的な知識を学ぶ ②ハラスメントを未然に防止するための対策を考える ③ハラスメントを受けた職員への対応を学ぶ	安全な環境の整備	オンライン	95	0.5日	11～12月	◇	
	48	III～IV	主任看護師に必要なマネジメントの基礎知識①② (①②は同一内容です)	主任としての看護管理を実践するために必要なマネジメントについて理解する	組織の一員としての役割発揮	集合	76	2日	①6～8月 ②2025.1～2月	◇	
	49	IV	看護管理者が「適時調査」にむけて準備しておくべきこと	①「適時調査」の目的と意義を理解する ②「適時調査」で指摘されやすいポイントとその対策を考える	業務の委譲/移譲と管理監督	オンライン	95	0.5日	6～8月	◇	
	50	IV	明日から使える看護管理者の問題解決術 ～問題とは何かを知らなければ解決できない～	論理的思考に基づいた問題解決の7ステップを理解し、自施設での活用について考える	組織の一員としての役割発揮	集合	76	1日	9～10月	◇	
	51	IV	＜JNA収録研修＞看護補助者の活用推進のための看護管理者研修①②③ (①②③は同一内容です)	①看護補助者との協働において看護職と看護補助者の役割と責任が理解できる ②効果的・効率的な看護を提供するための業務実施体制の整備の方策が理解できる ③看護補助者の確保の方策と労働環境整備の方策が理解できる ④看護職及び看護補助者の教育体制の整備の方策が理解できる	業務の委譲/移譲と管理監督	オンデマンド/オンライン	95	1日	①6～8月 ②9～10月 ③2025.1～2月	◇	
	専門性の開発能力	52	新人	がんばれ!新人ナース!!	①看護職として働く上でのサポートシステムやセルフマネジメントについて学ぶ ②今後も前向きに看護に取り組むための意欲を持つ	自身のウェルビーイングの向上	集合	600	0.5日	5月	
		53	新人～I	綺麗でいたい!わたし磨き ～看護師にふさわしい美容術～	患者に安心感を与え、いつでも輝けるヘアメイクを学ぶ	自身のウェルビーイングの向上	集合	40	0.5日	6～8月	◇
54		新人～IV	あつまれ!ナースマン!! ～働き続けるためのキャリアデザインを考える～	①男性看護師ならではの困難感と対処方法について考える ②自身の強みを活かしたキャリアデザインを考える	生涯学習 自身のウェルビーイングの向上	集合	76	1日	9～10月	◇	
55		新人～IV	ナースとして豊かな人生を送るコツ ～看護師が知っておくべきお金の話～	①自身に関わるお金の基本を理解する ②これからの人生を前向きに考えるための示唆を得る	自身のウェルビーイングの向上	オンライン	95	0.5日	9～10月	◇	
56		新人～IV	やってみよう!看護研究 ～現場で取り組むはじめての一步～	①看護研究に必要な基本的知識を学ぶ ②量的研究・質的研究の特色を理解し、研究デザインを考える ③看護研究における倫理的配慮とは何か、研究に必要な倫理の手続きがわかる ④研究計画立案に必要な研究計画書作成時のポイントを学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	2日	11～12月	◇	
57		I～IV	40代・50代からのセカンドキャリア塾 ～ライセンスを活かした自分の未来を考えよう～	キャリア後期の特徴について学び、自身のライフスタイルや働き方を考える	生涯学習	集合	76	1日	6～8月	◇	
58		I～IV	ナースのためのプレゼンテーション講座 ～PowerPoint®を用いた資料作成と発表のコツ～	①PowerPoint®を用いたプレゼンテーション資料作成の方法・ポイントを学ぶ ②プレゼンテーションに必要な効果的な発表スキルを学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	1日	9～10月	◇	
59		II	実地指導者研修 I ～はじめての新人教育～	①実地指導者としての役割を理解する ②「教える」こと、「学ぶ」ことの意味を理解する ③新人看護職員への教育的な関わりを学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	2日	6～8月	◇	
60		II	災害支援ナース養成研修 ※新型コロナなど新興感染症に係る看護職員等確保事業	災害支援ナースに必要な災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する	看護の専門性の強化と社会貢献	オンデマンド/集合	—	—	—		
61		II	訪問看護の報酬制度(医療・介護)における改定のポイント	訪問看護に関わる報酬制度(医療・介護)を理解し、事業所の経営やケアサービスの組み立てに活かす	看護実践の専門性の強化と社会貢献	ハイブリッド	50	0.5日	5月		
62		II～III	看護学生とともに育つ臨地実習指導 ～Z世代の学生を理解する～	①看護学生を理解し、臨地実習指導者としての役割を理解する ②「教える」こと、「学ぶ」ことの意味を理解する ③臨地実習指導における教育的な関わりを学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	◇	
63		II～III	自分の強みを引き出すアプローチ	①チームのモチベーションを高めるために必要な自己のあり方について考える ②中堅看護師として組織での役割の発揮を通して自己の強みや価値について認識し、課題に対して前向きに考える ③解決指向による取り組みを体験し、他者と共有できる	自身のウェルビーイングの向上	集合	76	1.5日	11～12月・2025.1～2月	◇	
64		II～III	実地指導者研修 II ～教育に活かそう!コーチング～	①コーチングの基本を学ぶ ②教育や指導場面で効果的なコーチングスキルを学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	1日	11～12月	◇	
65		II～IV	実地指導者研修 III ～経験から学ぶ力を引き出す「経験学習支援」～	①「経験から学ぶ能力」について理解する ②「経験から学ぶ能力を引き出す」支援について考える ③経験からの学びを実践につなげるための示唆を得る	看護実践の質の改善	オンライン	95	0.5日	11～12月	◇	
66		II～IV	笑顔が増えれば職場が変わる! ～相手とわたしのためのアンガーマネジメント～	①自分の感情や思考の傾向を知る ②アンガーマネジメントのスキルである感情のコントロール方法を学ぶ ③相手と自分を尊重したアサーティブコミュニケーションを学ぶ	自身のウェルビーイングの向上	集合	76	1日	2025.1～2月	◇	
67		II～IV	ファシリテーションスキルを学ぼう ～短時間でも成果が出せる場づくりのコツ～	①ファシリテーションの目的と役割を理解する ②ファシリテーションに必要な知識と4つのスキルを理解する ③ファシリテーションにおける自己の傾向を知り、今後の示唆を得る	看護実践の質の改善	集合	76	1日	6～8月	◇	
68		II～IV	綺麗でいたい!わたし磨き ～年齢に負けない美肌・ツヤ髪の作り方～	いつまでも自分に自信が持てる美容を学ぶ	自身のウェルビーイングの向上	集合	40	0.5日	6～8月	◇	
69		III	訪問看護マネジメント研修 III ～看護職経営者に聞く訪問看護ステーションの育て方～	訪問看護ステーションの立ち上げからこれまでの軌跡を聞くことで、事業所の経営・運営・評価について考える機会とする	生涯学習	ハイブリッド	50	0.5日	—		
70		III～IV	生涯学習ガイドラインを活用した人材育成	①看護職の生涯学習ガイドラインについて理解する ②看護職の生涯学習ガイドラインの活用を実際を学ぶ	看護実践の質の改善 生涯学習	オンライン	95	0.5日	9～10月	◇	
71		III～IV	初心者のExcel®講座～集計と図表作成の基本～	①Excel®機能の基礎を学ぶ ②集計および図表作成の方法を学ぶ ③現場で扱うデータに活用できる	看護実践の質の改善	集合	76	1日	9～10月	◇	
72		III～IV	成果を引き出す面接技法の基本 ～面接を活用した動機付け～	①面接目的と意義を理解する ②面接対象に合わせた面接スキル(聴き方・伝え方・合意形成)を理解する ③ロールプレイを通して面接における自己の傾向を知り、実践に活かす方法を考える	看護実践の質の改善	集合	76	1日	9～10月	◇	
73		III～IV	教育担当者研修 I ～人材育成におけるジレンマ 対応困難な職員への支援～	①発達障害、適応障害について学び、対応困難な職員の特徴を知る ②対応困難な職員への対応方法と配慮すべき点を知る ③対応困難な職員が、部署の中で十分に能力を発揮するための支援について考える	看護実践の質の改善 自身のウェルビーイングの向上	集合	76	1日	9～10月	◇	
74		III～IV	教育担当者研修 II ～教育を考えよう!教育プログラムの立案・運営・評価～	①成人学習の特徴と教育方法について理解する ②院内教育担当者の役割を理解する ③組織の教育理念に基づく教育プログラムの立案・運営・評価について学ぶ	看護実践の質の改善	集合	76	2日	11～12月	◇	



能力	研修番号	習熟段階	研修名	目的・目標	能力の構成要素	開催方法	定員	日数	開催月	備考
開発専門能力	75	Ⅲ～Ⅳ	もう困らない！ わかりやすい小論文・レポート・報告書の書き方	①小論文・レポート・報告書を作成する際のコツについて学ぶ ②正しい文章の書き方、論理的・倫理的な文章作成について理解する ③スタッフ教育に役立つ文章の添削と指導のポイントがわかる	生涯学習	オンライン	95	1日	6～8月	◇
	76	Ⅳ	自部署の分析に活かせるデータ管理	①データの持つ意味を理解する ②看護の質を可視化するための知識を取得する ③看護管理者に求められるデータの管理を学ぶ	看護実践の質の改善	オンライン	95	0.5日	9～10月	◇

【長期研修】

-	77	-	医療安全管理者養成研修 ※「医療安全対策加算」対応研修	医療安全管理者として、安全な医療・看護を提供するために必要な知識・技術・態度を学ぶ	-	オンデマンド/集合	110	-	10～2025.1月	
	78	-	小規模施設に勤務する看護職員研修～キャリア支援Ⅰ 中堅看護師～	中堅看護師として自己の役割を再確認し、看護実践能力の向上や管理的視点をもった目標を見出すことができる	-	集合	10名程度	7日	6～12月	
	79	-	小規模施設に勤務する看護職員研修～キャリア支援Ⅱ 看護管理者～	看護管理者として必要な知識を習得し、自己の役割や管理的視点を再考する	-	集合	15名程度	7日	8～2025.1月	

【トピックス研修】

-	80	新人～Ⅳ	今求められるリーダーシップ～他業種に学ぶ強い組織の作り方～	①現代に求められるリーダーシップについて知る ②組織やチーム力向上のために、自ら行うべき事について考える	-	ハイブリッド	200	0.5日	2025.1～2月	
---	----	------	-------------------------------	---	---	--------	-----	------	-----------	--

【保健師職能委員会研修】

-	81	-	保健師職能集会・講演会 セルフコンパッションとは～ ～こころを癒し、前向きに看護をするために～	看護職が疲れたところを整えるための自分への思いやり(セルフコンパッション)について学ぶ	-	オンライン	100	0.5日	7月	
	82	-	保健活動に活用できるICTとは	保健活動に活用できるICTについて学ぶ	-	オンライン	100	0.5日	10月	
	83	-	引きこもり支援を考える	引きこもり状態にある本人と家族への支援と地域の看護職の役割を学ぶ	-	オンライン	100	0.5日	2025.1月	

【助産師職能委員会研修】

-	84	-	助産師職能集会・講演会 周産期のメンタルヘルス	精神科疾患を持つ妊産への妊娠中から産後のケアについて学ぶ (CLoCMip®レベルⅢアドバンス助産師申請要件の必須研修です)	-	集合	80	0.5日	9月	
	85	-	プレコンセプションケア(仮)①	プレコンセプションケアについて学ぶ	-	集合	15	0.5日	10月	
	86	-	プレコンセプションケア(仮)②	プレコンセプションケアの実際と展開(グループワーク)	-	集合	40	0.5日	12月	
	87	-	プレコンセプションケア(仮)③	プレコンセプションケアの実際と展開(グループワーク・発表)	-	集合	60	0.5日	2025.2月	
	88	-	CTG判読・母体感染症	①分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG) ②母体感染のリスクと対応 (CLoCMip®レベルⅢアドバンス助産師申請要件の必須研修です)	-	集合	80	0.5日	11月	

【看護師職能委員会Ⅰ研修】

-	89	-	看護師職能Ⅰ集会・講演会 メンバーの主体性を高め、変化に対応できる看護チームを作ろう(仮)	メンバー全員がリーダーシップをシェア・発揮する「シェアリーダーシップ」の考え方を学び、主体的に自らの能力や知識を発揮して、全員で目標達成する看護チームを構築できるよう、リーダーや管理者がどのように行動すべきかを学ぶ	-	集合	80	2時間	7月	
	90	-	ナッジを活用した看護現場をよくするしかけ第2段(仮)	看護職が自発的に望ましい行動を選択することで看護現場をよくし、医療チーム、看護チームで起こる問題解決に取り組み、チームだからこそ行える看護をもう一度考える機会とする	-	ハイブリッド	200	2時間	10月	

【看護師職能委員会Ⅱ研修】

-	91	-	看護師職能Ⅱ集会・講演会 多様な認知症の方への対応(仮)	認知症の多様性を学び、対応方法の糸口を見出す	-	集合	80	2.5時間	7月	
	92	-	様々な環境での認知症の看護を語ろう	日々の認知症看護を振り返り、明日への実践に活かす	-	集合	80	2時間	11月	
	93	-	住み慣れた場所で自分らしく過ごすために～在宅医療とこれからの地域づくり～	在宅医療とこれからの地域づくりを学ぶ	-	集合	80	2時間	2025.2月	

【社会経済福祉委員会研修】

-	94	-	ヘルシーワークプレイスを目指して～看護職の働き方改革 ICTに向けて～	健康で安全に働き続けられる労働環境について学ぶ機会や情報を得る	-	ハイブリッド	80	0.5日	11月	
---	----	---	-------------------------------------	---------------------------------	---	--------	----	------	-----	--

【准看護師教育検討委員会研修】

-	95	-	准看護師のためのスキルアップ研修Ⅰ 進学支援会	①基礎的な知識・技術を習得し、安全安楽に配慮した看護の提供につなげる ②進学に必要な情報を得る	-	集合	40	1日	7月	
	96	-	准看護師のためのスキルアップ研修Ⅱ	基礎的な知識・技術を習得し、安全安楽に配慮した看護の提供につなげる	-	集合	40	1日	12月	

【認定教育課程】

-	97	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベル	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する	-	集合	70	27日程度	5～8月	
	98	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する	-	集合	45	38日程度	10～2025.2月	
	99	-	認定看護管理者教育課程ファーストレベルフォローアップ研修	教育課程カリキュラム終了後に学習内容を踏まえて取り組んでいる自己の管理課題の進捗状況を確認し、学びを強化する	-	集合	70	1日	2025.3月	
	100	-	認定看護管理者教育課程セカンドレベルフォローアップ研修	認定看護管理者教育課程セカンドレベルでの学びを深め、看護管理実践上の能力向上をめざす	-	集合	45	1日	9月	

【その他】

-	101	-	第26回神奈川看護学会	①実践に根ざした看護研究への支援を行う ②県内の看護職員の相互啓発の場を提供し、看護の質向上を図り、県民の健康の保持・増進に貢献する	-	パンフィコ横浜アネックスホール ※詳細は神奈川看護協会ホームページ				
	102	-	施設オープンセミナー	施設内研修を公開し受講条件等を案内することで、看護職の研修受講の機会を増やし看護の質の向上を図る	-	開催施設の規定に準ずる				
	103	-	研修事業(案)説明会	神奈川県看護協会が実施する次年度の教育・研修の基本方針および関連する内容を周知する	-	オンライン	150	0.5日	2025.2月	

*備考欄に◇マークのある研修は、神奈川県看護協会 教育研修委員会にて企画した研修です。

*掲載している研修の内容は、変更になる場合があります。各研修の詳細を神奈川県看護協会「研修申込サイト」にてご確認の上、お申込みください。

*開催方法の「ハイブリッド」は研修室に集合して受講またはオンラインでの受講のいずれかを選択することができます。

